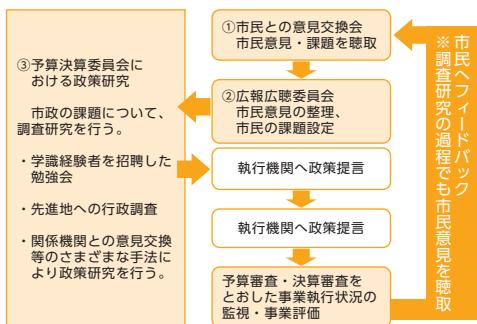


予算と決算の連動

福島県
会津若松市議会

東京都
調布市議会



調布市での視察の様子

市民の声を効率よく反映する左図の政策サイクルを実践。
①市民との意見交換会で意見・課題を収集。
②広報広聴委員会で意見整理と課題設定。
③予算決算委員会における様々な政策研究。
これらを経て市へ政策提言を行い、市が事業を行つたら、お金の使い方や成果を評価し市民へ報告。
そしてまた①→②→③のサイクルが行われていく。

一般質問 市政を問う!!



12月定例会の一般質問では、15人の議員が30題目にわたり質問しました。質問答弁の内容については議員本人が要約しています。

質問題目一覽

- **坂口 勝彦** 議員 P.12
①労働者のメンタルヘルス対策の強化について
 - **佐々木 忠孝** 議員 P.12
①シティプランディング部署の新設について
 - **八尋 一男** 議員 P.13
①敬老会運営費助成事業について
②竜巣自然の家利活用拡大について
 - **辻本 美恵子** 議員 P.13
①ふるさと納税について
 - **橋本 孝一** 議員 P.14
①認知症高齢者の特殊詐欺被害について
②自治体DXの推進について
 - **段下 季一郎** 議員 P.14
①子育て支援の充実について
②障がい者福祉の充実について
③不登校支援について
 - **古賀 新悟** 議員 P.15
①物価高騰対策について
②性感染症対策について
 - **前田 優宏** 議員 P.15
①日本遺産
②JR二日市駅市民ホール
③物価高騰対策支援
④待機児童問題

QRコードをスマートフォンなどで読み取ると録画中継が見られます。

- **山本 加奈子** 議員 P.16
①介護・福祉業界の人材不足解消に向けた取り組みについて
②JR二日市駅の利便性向上について
 - **西村 和子** 議員 P.16
①いのちと相手を大切にする教育の推進について
②スポーツ施設の整備とまちづくりについて
 - **宮崎 吉弘** 議員 P.17
①大規模災害時、小中学校体育館の電源確保について
 - **吉村 陽一** 議員 P.17
①介護事業所への支援と介護人材確保について
 - **赤司 祥一** 議員 P.17
①本市における市民への情報発信
 - **春口 茜** 議員 P.18
①奨学金貸与事業について
②市の組織体制と働き方について
③塔原一号交差点について
 - **田中 允** 議員 P.18
①市役所業務のDX推進について
②シティプランディングプロジェクトについて
③教育行政について
④筑紫野市の拠点開発と都市機能の集約について

今 派

写真下の()は所属会派

つくし野 → つくし野 公明党 → 公明党筑紫野市議団
市民会議 → 市民会議 (−) → 会派に所属しない議員

メンタルヘルス

労働者のメンタルヘルス対策は



坂口 勝彦
(公明党)

切れ目のない支援が届くよう努めています。

精神的負担の状況把握と相談アクセス改善策や専門機関との連携強化をすべきでは、また職場復帰支援と再発防止に関する取組を拡充すべきです。

答
対策の第一次的な責務は事業者にある。市の役割は国や県が整備する支援制度の周知・啓発に努めることが重要と認識している。国設置の「こころの耳」や県のSNS相談窓口を周知し相談アクセス改善を図る。また事業所のメンタルヘルス相談を担う「福岡産業保健総合支援センター」や休職者へのリンク支援と職場復帰支援計画の策定援助を行なう「福岡障害者職業会などの関係団体を通じて提供する。これ



答
毎年1回全職員を対象にストレスチェック制度の実施や情報提供に加えて産業医や外部相談機関への相談機会を確保しメンタルヘルスケアの取り組みを進めることとしている。

答
ストレスチェック制度の活用状況とメンタルヘルス対策の方針は。



答
筑紫野市の未来を担う非常に重要な事業であるシティープランディングを推進する部署として、マスコットキャラクター「つくしちゃん」を軸とし、ふるさと納税も含めた、新たな戦略部署を早急に立ち上げるべきではない。



答
シティープランディングを推進する部署の新設は、企画政策課を中心に関係部署が連携を図りながら、分野横断的に取り組みを推進することとしており、現時点では、新たな部署を設置する予定はないが、今後とも関係部署間の情報共有や連絡体制の構築などの連携強化に引き続き努めたいと考えている。

新戦略部署



佐々木 忠孝
(一)

関係部署間の連係強化に努めています。

質問の内容に合わせたSDGsアイコンの表記

1 貧困をなくす	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくす	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	
15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう		質問内容に、国連の提唱する持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「17の目標」に合わせたアイコンを表記しています。			
			質問内容に、国連の提唱する持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「17の目標」に合わせたアイコンを表記しています。				



竜岩自然の家

問 利用者が何故伸びないのか、伸びるためにどうすべきか。また、老朽化している施設・設備の改修も予想されていることから経験豊富な指定管理者に任せ方向で検討しては。

答 空調設備の充実や予約手続きの簡素化等、近年の利用者ニーズを満たさないことや、キャンプブームに落ち着きが見られることなどによる。また、現在指定管理者制度も含め、運営ノウハウや豊富な経験を有する民間事業者による効果的な事業手法等、検討を行つてはいる。

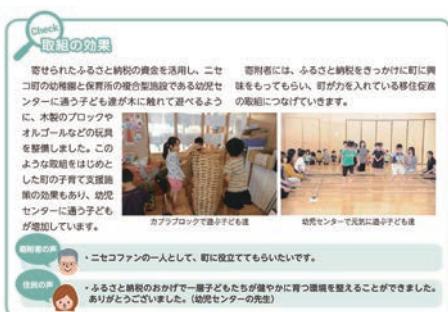
問 祝賀会をせず記念品配布した区長からは留守が多く時間と労力

答 高齢者と多世代が一部を助成している。地域の交流を支える仕組みとして継続して頂いている。

市長 地域の力を維持していくには、自治会活動が大事と強く確信しており、敬老会に活動が大事な取組の一つとして、地域の声を聞きながら支援したい。

問 寄付の活用状況についてどのように使い

答 各課、各職員に上申し、新地帯の課題解決に企画した、な施策、事業を実現する。ふるさよ業資向と応援寄付金の使途に合致するものは、ふるさよ業資向と応援寄付金の使途に合致するもの。ふるさよ業資向と応援寄付金の使途に合致するもの。



問 利用者が何故伸びないのか、伸びるためにどうすべきか。また、老朽化している施設・設備の改修も予想されていることから経験豊富な指定管理者に任せ方向で検討しては。

答 空調設備の充実や予約手続きの簡素化等、近年の利用者ニーズを満たさないことや、キャンプブームに落ち着きが見られることなどによる。また、現在指定管理者制度も含め、運営ノウハウや豊富な経験を有する民間事業者による効果的な事業手法等、検討を行つてはいる。

問 対象者は現在の9千人から団塊世代の加入で2030年には1万5千人となるが同じ制度を継続するのか。

問 今回紹介した多種多様な声を踏まえ、敬老会に対する市長の思ひを伺う。

答 現時点では、ふるさと応援寄付金の使途ごとに繰入額及び繰出額を支障なく管理できており、創生振興基金による運用を継続したい。

問 使途の検討も、各課、各職員からの提案を求めてはどうか。

答 小中学校ICT環境整備事業や学校給食物価高騰対策事業等、ふるさと応援寄付金の使途に沿った事業へ活用について幅広く討したい。また、寄付金の充當を定め、寄付金の充當を実現する。写真等も交えながら実績予年者検のの

問 利用者が何故伸びないのか、伸びるためにどうすべきか。また、老朽化している施設・設備の改修も予想されていることから経験豊富な指定管理者に任せ方向で検討しては。

答 敬老祝賀会の事業見直しを



竜岩自然の家



八尋 一男
(つくし野)

経験豊富な指定管理導入を

答 民間事業者による事業手法等検討中



11 住み抜けられるまちづくり

ふるさと寄付金



辻本 美恵子
(市民会議)



11 住み抜けられるまちづくり

インターネットで本会議の映像を視聴できます。

本会議開催中には生中継で、過去の本会議は録画中継でご覧いただけます。

会議名、議員名、会派名や用語から目的の本会議映像を検索できます。

筑紫野市議会ホームページをぜひご活用ください。

筑紫野市議会

検索



自治体DX推進

橋木 孝一
(つくじ野)

櫛木 孝一
(つくし野)

公共施設オンライン 申請導入を

答 新年度からの開始めざし
システム改修中



段下季一郎 (市民會議)

オンラインで
実施すべきでは

による検討を
進めている



問　社会全体のデジタルトランスフォーメーションが求められる。「行かない窓口」実現に向けた検討状況を問う。

要施設を対象として、
新年度早々からの運用
開始をめざし、オンライン
イン申請・決済の導入
に向けたシステム改修
など具体的な作業を進
めている。

センター、地域包括支援センター、高齢者支援課において可能な範囲で共有している。これら情報を基に、被害の未然防止に向けた啓発活動や相談対応に活動している。

問 5歳児健診は発達障がいの早期発見と不登校対策の観点から重要性が高まっている。

りやアンケートなどにより実施する市町村も見受けられる。そのため、当面は、園医方式の検討を進めていくが併せて、オンラインによる取組も含めて、先進事例の情報収集などにも努めていく。

答 職員によるワーキンググループを組織し、市民白線で業務を検証する「窓口体験調査」を行い課題の抽出と、優良事例の情報収集を

進めている。また、粗大ごみ収集等の手続きにオンライン申請・決済を導入している。

問 公共施設の利用申請は窓口に出向かなければならぬ。オンラインによる申請・決済の仕組みを早急に導入する必要がある。進捗状況は。

認知症高齢者の 特殊詐欺被害



筑紫野市生涯学習センター

会議の生活支援・介護予防部会で地域の見守りを進めるパンフレットを作成・配付中。コミュニケーション運営協議会をはじめ関係機関と連携し啓発を続けていく



答 本市では、健診を担当する医師の確保を勘案し、保育園などの嘱託医である医師が5歳児健診を行う、いわゆる園医方式による実施に向けた検討を進めている。ただし、国が令和7年8月に全ての

幼児を対象としたアンケート等の実施後に、発達課題があると考えられた幼児のみを医師が診察する2段階方式での実施も可能とする見解を示したことにより、一段階目を聞き取

問 公共施設や「ミニコ
二ティセンター」に木製
の遊具やおもちゃを整
備すべきでは。



障がい者福祉の充実について

問 認知症高齢者等事前登録制度を障がい者にも対象を拡大すべきでは。

答 「筑紫野市内の建築物等における木材の利用の促進に関する方針」で、備品等における木製品の利用の推進を掲げてるので、関係課と協議をしながら子育て支援施設における

答 「筑紫野市内の建
築物等における木材の
利用の促進に関する方
針」で、備品等におけ
る木製品の利用の推進
を掲げてるので、関
係課と協議をしながら
子育て支援施設におけ

突発的な行動により行
方不明となることが想
定されることから、現
行制度を含め、先進事
例などを参考にしながら、
障がいのある人の行
方不明対策を検討して
いく。

突発的な行動により行
方不明となることが想
定されることから、現
行制度を含め、先進事
例などを参考にしながら、
障がいのある人の行
方不明対策を検討して
いく。



古賀 新悟
(一)

市民救済策が急務 所見を伺う

問 市民の暮らしと事業者の
営みを支える施策を展開する



前田 倫宏
(つくし野)

基金活用し 支援を手厚くすべき 検討していきたい

答 基金を含めた財源も
検討していきたい



問 市民の暮らしと営業は深刻。長引く物価高騰について、どのように考えているのか。

また、どのような手法で、市民生活の実態の把握を行っているのか。

答 市民生活や地域経済に多大な影響を及ぼす物価高騰を重要な課題として捉えている。また、実態把握については、国や県が公表する産業活動指数や石油製品価格調査などの統計データによるマクロな視点に加え、まちづくりへの提案や市役所の各相談窓口に寄せられるご意見などを通じて、実態やニーズの把握に努めている。

答 これまでの物価高騰対策の大半は、国が示すメニューからの選択だが、国と県に対し、何をどのように求めてきたのか。

市長 地方自治体が活用できる重点支援地方交付金の拡充が予定されている。交付金の額やその内容がまとまりをた曉には、市として、速やかに、市民の暮らしをまもり、事業者の営みを支える施策を開する。

問 これまでの物価高騰対策等の取組について、どのように総括しているのか。

答 物価高騰対策の取組により、一定の効果はあったものと認識しているが、物価高騰は多岐にわたる分野で影響を及ぼし続けているので、景気の動向や社会情勢を的確に見極めつつ、必要に応じて、さらなる対策を検討する必要がある。



への支援、さらには地方自治体への財政措置など幅広く要望、提言などを行っている。

問 他自治体は、国の重点支援地方交付金に加え基金も活用し、市民が必要とする食料品の物価高騰対策を実施している。市民への支援を手厚くすべきでは。

答 近日、国から具体的な動きが出てくると見込んでおり、内容や交付額等を精査し、物価高騰が市民や事業者に与える影響を踏まえ、事業の対象や手法、基金を含めた財源に関し検討したい。

新たな日本遺産

問 長崎街道シユガードが、日本遺産に登録されている。本市も、協議会に加盟・参入することで、新たに日本遺産構成地域への



日本遺産



JR二日市駅市民ホール

新規参画ができると考えるが、参加意向は。

問 市民ホール内で特産品の販売を実施すべきと考えるが。

答 新たな販売手法として、来場者がその場で商品を購入できるオンライン購入の仕組みが構築できないか検討している。また、地域の現段階で長崎街道シユガード連絡協議会へ参画することは考えていないが、長崎街道は本市の重要な歴史遺産。まずは、構成自治体の活動状況を注視し、情報収集に努め、歴史的資源の有効な活用方法の一つとして、今後は研究課題としている。

答 本市の歴史・文化資源を発信し、観光振興を図る上で、有効な提案であると認識している。しかし、構成要素として求められる「砂糖文化」との深い結びつきを示す歴史的背景が、現時点では十分ではないと判断し、現段階で長崎街道シユガード連絡協議会へ参画することは考えていないが、長崎街道は本市の重要な歴史遺産。まずは、構成自治体の活動状況を注視し、情報収集に努め、歴史的資源の有効な活用方法の一つとして、今後は研究課題としている。



山本 加奈子
(公明党)

事業者と有償ボランティア繋ぐ

答 先進自治体を参考に導入可否を検討



3 すべての人に
健康と福祉を

め先進自治体の事例を参考にしながら導入の可否について検討を進めていく。



問 介護・福祉業界の人材不足解消に向けた取組として、高齢者向けファミリーサポートセンターを導入してはどうか。

答 今年度より「住民主体による介護予防・生活支援サービス事業」をコミュニティや自治会に対し開始していることから、現段階では、この取り組みを重点的に進めていきたい。

JR二日市駅の利便性向上

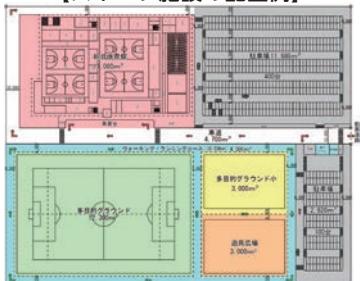
問 地域公共交通計画にあるコミュニティバスの見直し時期と西口に停留所設置は。

答 可能な限り早期の見直しを目指し、運行ルートやダイヤ等の検討を進めるが、停留所の設置は、既に東口に停留所を設けている現状から運行ルートの所要時間、運行効率に与える影響等を慎重に見てはいる。その認識している。そのた



JR二日市駅西口乗降口

【スポーツ施設の配置例】



市スポーツ施設整備基本構想より



西村 和子
(市民会議)

市民全体に意見を聞いて決定を機会を設ける

答 市民の理解を得るために機会を設ける

問 障がいをお持ちの方は、遠くまでいけない、公民館の運動機能を充実してほしいというご意見もある。整備予定のスポーツ施設の利用が難しい方々へは、どのような対策を考えているのか。

問 障がいの方々の中には、遠くまでいけない、公民館の運動機能を充実してほしいというご意見もある。整備予定のスポーツ施設の利用が難しい方々へは、どのような対策を考えているのか。

答 今後、スポーツのまちづくりの拠点として具体的な検討を進めていく際には、市民の理解を得るために機会を設ける必要があると考えている。

答 高齢者や障がい者など、移動が困難な方々にも、身近な施設でスポーツを親しみ、楽しむことができるような取組みを進めていく。

問 文部科学省が実施する調査では、性に関する事案についての集計はないが、事案が発生した場合には、県の対応ガイドライン等に基づき、学校から教育委員会への報告により事案を速やかに把握し、その後必要に応じて、警察等の関係機関と連携を図りながら対応を進めることとなる。



福岡県性暴力対策啓発冊子

問 本市総合教育会議や、議会でのいじめや不登校の報告でも、盗撮などの報告は聞いた

答 相手を大切にする



3 すべての人に
健康と福祉を



宮崎 吉弘
(公明党)



13 気候変動に
具体的な対策を



吉村 陽一
(市民会議)



3 すべての人に
健康と強靭を



赤司 祥一
(つくし野)



11 住み抜けられる
まちづくりを

再生可能エネルギーの設置は 学校避難所

答 校舎改修等の機会で検討

福祉と人材確保

答 市として出来る支援を検討する

市公式LINE年代別登録数は 対内情報発信

答 全体的な登録者数の増加を図っていく

問 小中学校体育館での避難生活において、どれくらいの電気量が必要と考えているか。

答 避難所となる全小中学校体育館の延床面積に対するスフィア基準での概算収容人数は約5,200人と想定され、被害規模により避難者数や資機材数、滞在期間などの状況に応じて避難生活に必要な電気量は異なるため、具体的な算定は困難であると考える。

し市民の安全・安心につなげることを目的に、2事業所と「災害時のレンタル機材の提供に関する協定」を締結し、必要に応じて発電機などの機材を確保することとしている。

問 市長宛に昨年6月に「介護職員への待遇改善を求める陳情書」が提出されて1年半が経つが、その進捗を伺う。

答 市としても介護現場の負担軽減や事業者の採用活動への支援、介護人材確保に資する情報発信などを進めている。現在、緊急的対応として臨時の報酬改定や職場環境改善の支援が国において検討されている。今後も、国や県の施策を注視しながら市としてできる支援を検討していく。

問 今年からシティブランディング事業が始され、市から情報発信ツールは何があるか。

答 セグメント配信を行う市のお知らせのカテゴリー別登録数は、また全力テゴリーチェック無しで情報を受け取っていない市民は何名か。

問 初期投資に加えて維持管理についても多額の費用を要する。学

校体育館への設備整備は躯体の強度や屋根形状から困難であると考へ、校舎改修等の機会を捉え、導入の可能性を検討した。

問 LINE主に広報紙、HP、LINE、X、Facebook、インスタグラムなどを行っていく姿勢に変わりはない。

答 防災・防犯、89人、妊娠・出産・子育て3,960人、福祉(高齢者・障がい者・生活困窮世帯など)4,742人、環境5,549人、イベント・募集6,081人、その他5,590人。全力テゴリーチェック無しの方10,987人。広報12月号に受信設定方法を掲載し、今後も周知を行つ

問 長期にわたり停電が発生した場合、体育馆の電源確保は、どのように考えているか。

答 学校に配備している発電機に加え、避難生活の支援体制を強化する。

問 脱炭素化も含め学校体育館に再生可能エネルギー設備等の導入を検討すべきでは。

答 初期投資に加えて維持管理についても多額の費用を要する。学

校体育館への設備整備は躯体の強度や屋根形状から困難であると考へ、校舎改修等の機会を捉え、導入の可能性を検討した。

問 LINE公式アカウント年代別登録数から見える課題は。

答 30歳以下及び70代以上の登録者数が少ないため、周知方法の工夫や機能充実を図り、金額的な登録者数の増加を図つていく。

問 長期にわたり停電が発生した場合、体育館の電源確保は、どのように考えているか。

答 学校に配備している発電機に加え、避難生活の支援体制を強化する。

問 市公式LINEで

スマートフォン用アプリケーション「スマートフォン用アプリケーション」の登録画面を示す。登録情報には、年齢、性別、登録目的、登録方法などが記載されている。

